

平成29年度主要施策に関する 要 望 書

平成28年10月

広島県内陸部振興対策協議会

平成29年度主要施策に関する要望

平素より、内陸部地域の振興、発展に特段のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

我々、4市4町が結集する広島県内陸部振興対策協議会は、昭和43年の設立以来、当該地域の繁栄と発展を促進するため、調査・研究・提案など、積極的な活動を展開し、徐々にではありますが着実な成果を挙げてまいりました。

しかしながら、引き続き人口の減少や著しい少子高齢化、農林水産業をはじめとする地域産業の衰退、生活・産業基盤における都市部との整備格差など、依然として多くの課題を抱えております。

こうした中、広島県におかれましては、昨年度、ひろしま未来チャレンジビジョンを発展的に改定され、平成28年度予算を、「広島県民総欲張り計画スタート予算」と位置付け、取り組んでおられることに重ねてお礼申し上げます。

市町と連携した県事業の積極的な推進により、将来に明るい希望を持ち、その豊かさを実感できる内陸市町が実現することを力強く願うものでございます。

つきましては、別項のとおり提案をいたしますので、一層のご理解をいただきますとともに、平成29年度施策及び予算編成において、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年10月

広島県内陸部振興対策協議会
会長 小林 秀 矩

目 次

重点要望項目一覧	1
道路・河川 市町最優先提案資料	2
総務局	10
1 情報通信環境の整備及び維持に対する支援策の充実	
地域政策局	11
1 JR を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	
2 中山間地域活性化事業・集落維持施策の推進及び支援策の充実強化	
3 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	
環境県民局	13
1 その他の要望	
健康福祉局	14
1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	
2 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	
3 その他の要望	
商工労働局	18
1 観光振興の推進及び支援策の充実	
2 中山間地域においても景気回復を実感できる地域経済活性化策の充実	

農林水産局	19
1 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	
2 2020 広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける 県事業の確実な推進	
3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	
4 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	
5 その他の要望	
土木建築局	24
1 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	
2 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	
3 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	
4 その他の要望	
教育委員会	27
1 就学前教育を含めた教育施策の推進及び支援策の充実	
2 その他の要望	
警察本部	28
1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び交通安全施設整備の推進	
企業局	29
1 中山間地域においても景気回復を実感できる地域経済活性化策の充実	
(別紙一覧表)	30
国道・県道・河川等要望箇所一覧	

広島県に対する重点要望 項目一覧

【道路・河川 市町最優先提案事業】

市町名	路線・河川名	
府中市	主要地方道府中松永線	一級河川「芦田川」及び一般国道 486 号
三次市	一般国道 183 号	一般国道 375 号
庄原市	一般県道庄原停車場線	一級河川「成羽川」
安芸高田市	一般国道 54 号	一級河川「江の川」
安芸太田町	一般国道 191 号	一般県道弁財天加計線
北広島町	主要地方道千代田八千代線	一般国道 186 号
世羅町	一般国道 432 号	主要地方道甲山甲奴上市線
神石高原町	一般国道 182 号	主要地方道吉舎油木線

【重点要望】

I. 安心な暮らしの実現に向けて

- 1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備
- 2 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化
- 3 就学前教育を含めた教育施策の推進及び支援策の充実
- 4 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び交通安全施設整備の推進
- 5 JR を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化
- 6 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化

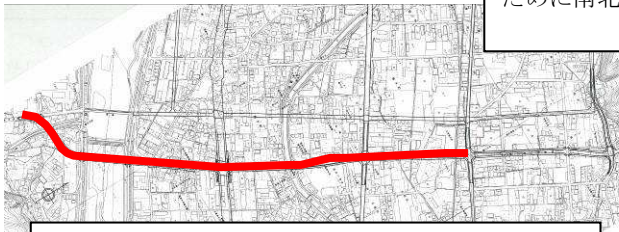
II. 地域産業の振興に向けて

- 1 観光振興の推進及び支援策の充実
- 2 2020 広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進
- 3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実
- 4 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実
- 5 中山間地域においても景気回復を実感できる地域経済活性化策の充実

III. 生活基盤の充実に向けて

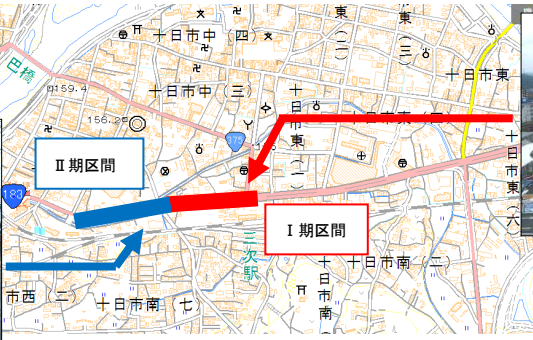
- 1 中山間地域活性化事業・集落維持施策の推進及び支援策の充実強化
- 2 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化
- 3 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上
- 4 情報通信環境の整備及び維持に対する支援策の充実

【府中市】

要望箇所	府中市南北道路（主要地方道府中松永線）府中市栗柄町～広谷町
【概要】 本路線は、市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道、国道2号、松永港などへ最短でアクセスする重要な幹線路線である。 本路線の道路改良により、流通の円滑化が図られるとともに車道と歩道の分離により小学生の通学や自転車通行の安全性の向上が期待される。	【ストック効果】 ・市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道 福山西IC間、国道2号、松永港への交通快適性が大幅に向上する。 ・また、流通の円滑化により産業の活性化がはかられ、市内から市外へ転出される方の歯止めとなる。 ・扇橋の架け替えにより現在の複雑な交差点が解消され円滑な交通処理が可能となり、交通事故発生件数の減少が期待される。 【地元の声】 運送コストの軽減や通勤時間短縮など、地域経済発展のために南北道の早期完成をお願いします。 （府中商工会議所要望書より）
 府中市南北道路（主要地方道府中松永線）	

要望箇所	一級河川「芦田川」及び一般国道486号
【概要】 本河川は、平成10年の豪雨で氾濫し国道の冠水、家屋の浸水被害が発生。河積の確保など治水安全度の向上を早期に図る必要があります。芦田川水系河川整備計画に基づく事業の早期完成をお願いするものである。 また、この区間の国道486号は無歩道区間であり、非常に危険な区域であります。河川改修に伴い、国道の改良工事の早期完成を要望する。	【ストック効果】 ・浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 ・国道486号の河川改修区間の無歩道が解消され、安心して歩行者、自転車の通行が可能となる。 ・前原橋は、架設から今年で51年が経過し老朽化している。幅員が拡がれば、交通の安全性が向上する。 【地元の声】 浸水被害の軽減、国道486号の歩道整備、前原橋の幅員拡幅により安心してこの地域で暮らせることができるよう、早期の完成をお願いします。
 「芦田川」前原橋付近	

【三次市】

要望箇所	一般国道 183 号 三次市十日市中（三次拡幅）
【概要】 本路線は、三次市の中心市街地を通過する主要幹線道路であり、円滑な交通処理機能と快適な道路空間の確保とともに良好な市街地形成に寄与することが求められる。 三次市の中心市街地の形成のため、Ⅰ期区間 400m、Ⅱ期区間 300mの道路改良事業について、早期完成をお願いする。	平成 28 年度事業費 175 百万円 用地買収、舗装工を実施予定 【ストック効果】 ・三次駅前交通の円滑化 ・駅前にふさわしい快適な道路空間の確保 ・良好な市街地形成への寄与
Ⅱ期区間 三次警察署入口交差点付近 	 Ⅰ期区間 三次駅前周辺 

要望箇所		一般国道 375 号 三次市日下町～作木町香淀(引字根工区)、十日市南	
①日下町～作木町香淀 【概要】 本路線の未改良区間は、線形不良で見通しが悪く、通行に困難をきたしている。日下～香淀における未改良区間の早期全線改良をお願いする。	平成 28 年度事業費 160 百万円 詳細設計、用地測量を実施予定 【ストック効果】 ・車の離合困難区間の解消 ・異常気象時の事前通行規制区間の解消 ・作木・島根南部方面から拠点病院への救急搬送の安定・円滑化 ・交通の安全性向上	【地元の声】 未改良区間が多く、離合困難などがある。高齢者はもとより、町民が安心して運転ができるよう早期改良をお願いします。 (三次市作木町香淀地区の住民の方)	
作木町引字根地区 			
②十日市南 【概要】 市内外の来訪者が頻繁に往来し、交通量が非常に多い区間である三次 IC から三次市街地間（十日市南）の早期歩道整備をお願いする。	平成 28 年度事業費 10 百万円 建物調査を実施予定 【ストック効果】 ・中国自動車道三次 IC と三次市街地を結ぶアクセス路線における歩行者の安全確保	【地元の声】 通学時には学生が通る箇所でもあり、安全性の確保のため歩道整備が必要と考えます。 (地域住民保護者)	
			

【庄原市】

要望箇所	一般県道庄原停車場線〔(都)駅前新庄線〕 庄原市中本町～新庄町
【概要】 本路線は、現在庄原市が施工中の土地区画整理事業区域内にある JR 備後庄原駅を起点とし、中国自動車道庄原 IC を結ぶ重要路線であり、緊急輸送道路に指定されている。また、庄原小・中学校等の通学路となっているが、大型車の通行が多く、現道は狭隘で歩道は狭いため、児童・生徒や歩行者が危険な状態にある。 本路線の整備により、交通の円滑化が図られ、地域活性化と地域防災力の向上が期待される。	平成 28 年度事業費 176 百万円 用地補償調査等を実施予定 【ストック効果】 ・ JR 備後庄原駅から中国自動車道庄原 IC 間の交通利便性が大幅に向上 ・ 土地区画整理事業と合わせ、中心市街地の活性化に大きく寄与 ・ 歩道の拡幅により、登下校をする児童・生徒及び歩行者の安全性が向上 ・ 災害時における円滑な輸送路を確保するとともに、避難所に指定されている庄原中学校・小学校への迅速な避難が可能となり防災機能の強化
 土地区画整理区域図	 通学状況写真

要望箇所	一級河川「成羽川」 庄原市東城町
【概要】 本河川は、庄原市東城町を縦断する河川であるが、東城町市街地の浜栄町区域は家屋連担地域であるにもかかわらず、渡船場があったことから堤防が低く、内水被害が多発しており、家屋等、住民の財産に大きな被害を与えている。また、小奴可地区においても、河川の線形不良箇所があるため、農地が浸水する等の被害がでており、早期の全川改修を要望する。	平成 28 年度事業費 80 百万円 掘削工及び護岸工を実施予定 【ストック効果】 ・ 浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 ・ 増水時の橋梁の通行が確保されることにより、避難・防災活動の円滑が図られる。 ・ 地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新規定住者の増加が期待される。
 庄原市東城町浜栄地区	 庄原市東城町小奴可地区 【地元の声】 ・ 毎年 7 月から 10 月の梅雨及び台風時期になると洪水が護岸をこえて浜栄町地域の住宅に浸水し、その都度、周辺住民は避難施設に退避する危険にさらされています。 (東城自治振興区要望書より)

【安芸高田市】

要望箇所	一般国道 54 号	安芸高田市吉田町吉田
【概要】 当該交差点では、三次方面から広島方面へ向かう車両が信号停止している車に追突する事故がたびたび発生している。 工業団地入口の交差点のため通常の交差点よりも大きく、横断歩道と停止線の位置が離れている。そのため、運転手が前方の横断歩道に気を取られ、停止線の気づきに遅れることが事故誘発の要因と考えられる。 停止線の位置変更を含めた交差点改良を行うことで、事故発生の抑制と歩行者の安全性を確保する。 【ストック効果】 ・停止線の位置変更を含めた交差点改良により、青信号から黄信号に変わる際の交差点への車両進入を減少させ、追突事故を未然に防ぐことができる。 ・交差点の改良により、車両事故のみならず歩行者の安全性も確保できる。  安芸高田市吉田町吉田地区  【地元の声】 ・工業団地入口の交差点であり、大型トラックの利用が多く交差点が広いことは理解できますが、追突事故が頻繁に起こるため、事故が減るように交差点が改良されることを願います。 (吉田町吉田地区住民より)		

要望箇所	一級河川「江の川」	安芸高田市甲田町下甲立、吉田町国司
【概要】 洪水時には本河川堤内の排水が困難な地区があり、家屋や住民の財産に大きな被害を与えるなど、市民の生活に支障をきたしている。早期の全川改修を要望する。 洪水時、早期の対応が可能な常設ポンプの設置などの内水対策が必要である。 【ストック効果】 ・浸水被害が軽減されることにより、生活の不安解消、地域の安全・安心が確保できる。 ・地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新規定住者の増加が期待される。 ・増水時の通行が確保されることにより、避難・防災活動の円滑が図れる。  安芸高田市吉田町吉田地区・国司地区  【地元の声】 ・毎年のように洪水時には床下浸水などの被害を被る状況で、不安な生活を過ごしている。高齢者も多く安心して住める地域となるよう、内水対策に係る整備を切に願います。 (吉田町吉田地区住民より)		

【安芸太田町】

要望箇所	一般国道 191 号 安芸太田町 松原	
【概要】 本路線は島根県益田市から広島市に至る陰陽を結ぶ広域経済活動や四季を通じた観光道路、さらには地域住民の生活基盤として重要な広域基幹道路である。豪雪地帯に指定されているこの箇所では最急道路勾配 10%を超える状況のため冬季において交通渋滞を招き交通事故也多発している。 このようなことから道路状態が非常に悪く通行車両及び地域住民の不安を招いている。 本区間の改良により一年を通じて通行車両の安全を確保し地域住民の不安を解消することとなる。	【ストック効果】 ・芸北、益田市方面からの中国自動車道戸河内 IC 間の交通快適性が大幅に向上 ・中国自動車道戸河内 IC からの年間を通じて観光施設（スキー場、三段峡、深入山）へのアクセス向上 ・高速バス等の公共交通機関の定時制の確保 ・地域住民の、中心市街地の活性化に大きく寄与 ・緊急車両出動時間の短縮	
	【地元の声】 積雪対応の舗装や融雪装置を設置して頂いておりますが急勾配の区間が長く解消には至っておりません。一年を通じて不安は解消できず、当地区において最重要課題であるため早期の改良を望みます。 (松原自治会要望書より)	



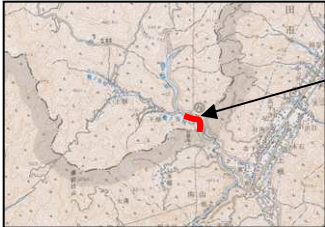
安芸太田町 松原地区

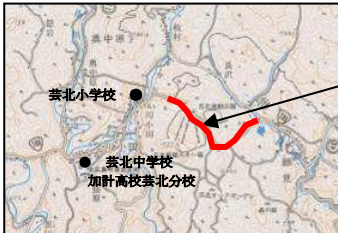
要望箇所	一般県道弁財天加計線 安芸太田町 土居	
【概要】 当路線の起終点側には、線形及び幅員が極めて不良狭小で離合困難区間が残されている。地形は山側谷側共に急勾配な法面であり落石、法面崩壊、路肩崩壊が度々発生している。異常気象時には通行規制が発せられ、路線内の集落（寺領地区）は孤立してしまう。 本区間の拡幅改良を実施することによる異常気象時の通行規制は緩和され通行車両は基より、通学路としても指定しているため通学の安全確保にも寄与することとなる。	平成 28 年度事業費 30 百万円 用地買収、工事实施を実施予定 【ストック効果】 ・事前交通規制に緩和による孤立化の解消 ・寺領地区から国道 191 号へ避難、防災活動の経路確保 ・災害発生時、交通事故等による交通傷害の低減 ・年間を通じて円滑な交通の確保 ・戸河内 IC 等へのアクセス向上による地域生産物の流通の効率化 ・路線バスの定時性等の安定した通行の確保	
	【地元の声】 当路線は山側谷側共に急勾配な法面であり落石、法面崩壊、路肩崩壊が度々発生している。異常気象時には通行規制が発せられ、路線内の集落（寺領地区）は孤立してしまう。 本区間の拡幅改良を実施することによる異常気象時の通行規制は緩和され通行車両は基より、通学路としても指定しているため通学の安全確保にも寄与することとなる。	



安芸太田町 土居地区

【北広島町】

要望箇所	主要地方道千代田八千代線 北広島町畑
【概要】 主要地方道千代田八千代線については、平成 26 年 2 月に国道 54 号可部バイパス三入～大林間が開通した影響等により、町内工業団地等への通勤の利便性から交通量が増加傾向にある。 しかし、町市境の北広島町側が未改良であり狭隘で線形不良区間が残っていることから大型車との離合など支障を生じている。よって、早期整備を要望する。	平成 28 年度事業費 15 百万円 測量設計を実施予定 【ストック効果】 ・国道 54 号と町中心部のアクセス改善、道路ネットワークの強化、交通処理の円滑化 ・大型車と普通車の離合困難カ所の解消 ・路線バスの安定した運営 ・交通の安全性が大幅に向上 ・積雪時における安定した交通確保
  畑地区	【地元の声】 ・道路が狭いうえに、カーブがきつく普通車同士でも離合が難しく、危険を感じています。近年交通量も増え、これまで以上に危険性は増すと思います。早期の解消を望みます。 (北広島町南方 S さん 聞き取り)

要望箇所	一般国道 186 号 北広島町細見
【概要】 本路線は山陽・西中国山地・山陰を結ぶ広域基幹道路であり、本路線の整備は、地域住民の利便の向上に資するとともに、経済及び文化の発展に大きく寄与しており、本町にとっては非常に重要な路線である。 しかしながら、細見地区においては通学路として利用されながら安全な道路空間が確保されていないため、交通事故の不安がある。 歩道整備により、安全性の向上が期待される。	平成 28 年度事業費 10 百万円 用地測量を実施予定 【ストック効果】 ・歩道が整備されることにより、通学生地域の安全・安心が確保される。 ・山間部で道路照明等が十分でないことから夜間において、特に高齢者の安全な歩行空間が確保される。
  細見地区	【地元の声】 ・中高生の通学路であるこの区間では通学中に側溝に転落する事故が起きています、安心して通学できるように早期改良をお願いします。 (芸北地域振興協議会要望より)

【世羅町】

要望箇所	一般国道 432 号 賀茂バイパス
【概要】 本路線は、竹原市・三原市大和町方面や広島空港と世羅町市街地を結ぶ重要路線である。 しかしながら、この区間は家が両脇に立ち並び、幅員が狭隘で急なカーブも数か所あるため車の交通や歩行者の安全性に支障をきたしている。	平成 28 年度事業費 110 百万円 改良工事を実施予定 【ストック効果】 ・旧道の交通量の減少により車や歩行者の安全性が大幅に向上 ・緊急車両到着時間の短縮 ・新たに生まれるバイパス道路脇の土地の活用による経済効果が期待される ・広島空港との流通の円滑化による市内経済の活性化に寄与
 賀茂地区国道 4 3 2 号現況	

要望箇所	主要地方道甲山甲奴上市線 世羅町赤屋
【概要】 本路線は、中国自動車道庄原 IC や中国横断自動車道尾道松江線甲奴 IC、世羅 IC に連絡し、庄原市総領町と世羅町を結び生活に密着した重要な幹線道路である。 しかしながら、本区間は未改良で、車同士の離合ができない区間が多く、通行に支障をきたしている。	平成 28 年度事業費 67 百万円 舗装・改良工事を実施予定 【ストック効果】 ・交通の円滑化により、住環境の向上が図られ、地域活性化につながる。 ・車・歩行者の安全性が向上する。 ・緊急車両の通行時間が短縮し、住民の安心・安全が確保される。
 世羅町赤屋地区	

【神石高原町】

要望箇所	一般国道 182 号 神石高原町油木、井関
【概要】 本路線は山陽自動車道と中国縦貫自動車道を結び高速交通体系のネットワーク構成に大きく貢献する重要な路線で、集客・物流機能を併せ持ち、産業・観光面等に多様な効果をもたらし整備・充実は必要不可欠である。 本路線の改良要望区間は、幅員が狭隘かつ急カーブであり、大型車の通行に支障を生じている。 本区間の改良により、流通の円滑化が図られるとともに安全性の向上が期待されます。	平成 28 年度事業費 35 百万円 調査測量、改良工事 【ストック効果】 ・大型車両の交通快適性が大幅に向上 ・通学時の安心・安全が確保される。 ・高速交通体系の機能強化の確保ができる。 ・安全で円滑な自動車交通が望め、地域に住む人々の生き生きとした生活が確保される。
 	【地元の声】 ・大型車両の通行が多く、歩道が未整備で通学時に危険なため早期に改良を望みます。 (PTA 要望書)
神石高原町油木地区	

要望箇所	主要地方道吉舎油木線 神石高原町小島、長者原 (バイパス、トンネル)
【概要】 本路線の改良要望区間は、合併前の旧油木町と旧三和町を結ぶ合併周回道路であり、広域的行政及び地域住民の生産・流通・消費・生活のあらゆる分野で、重要な役割を担う主要な幹線道路である。 本区間の改良により、安全性と地域活性化の向上により地域振興が図られる。	平成 28 年度事業費 66 百万円 用地測量、改良工事 【ストック効果】 ・トンネル改良により、車両の通行制限が解除され流通経路の拡大が期待できる。 ・バイパス化により地域の安心・安全が確保される。 ・地域活性化の向上により地域振興が図られる。
 	【地元の声】 ・朝夕の通勤の自動車、大型トラック等の交通車両が急増し、道路の幅員が狭い上に歩道が無く、車両通行時歩行者は非常に危険です。 ・児童の登下校時に非常に危険です。 (小島自治振興会要望書より)
神石高原町小島地区	

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
1	01 総務局	1 情報通信環境の整備及び維持に対する支援策の充実	(1) 光通信網整備・維持に向けた財政支援	■光通信網整備・維持に向けた財政支援 情報通信技術が急速に発展する中、住民生活、企業活動において光通信網によるインターネット環境は不可欠となっており、また、CATV、IP告知システム等の情報告知システムは、地域情報を配信し地方創生の推進、地域活性化に大きく資するとともに緊急情報も配信している。 しかしながら、整備地域においては整備から相当の期間が経過した設備更新費用、FTTH化のための費用負担が課題となっています。 設備更新については、新たに過疎債の充当が可能となるなど配慮をいただいておりますが、過疎債の今後の動向も明確になっていないため、更新事業及びFTTH化への補助金制度の創設を検討していただきたい。 また、依然として未整備区域が存在することからエリア拡大に対する補助金の予算確保への働きかけをお願いしたい。	協議会提案

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
2	02 地域政策局 【新規】	1 JRを含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1)-1 生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化 【新規】	■生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化 少子高齢化・過疎化に加えモータリゼーションの進展等により、地域公共交通の利用者は減少傾向にあり、地域公共交通の維持・確保は年々厳しさを増しており、これに係る市町の負担は増加傾向にある。 こうした状況の中、地方都市における地域公共交通を持続させるため、県によるより一層の支援策の充実を要望する。	01 府中市
3	02 地域政策局	1 JRを含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1)-2 生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	■生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化 広い市域に集落が点在している中山間地域において、住民は交通手段として自家用車に頼らざるを得ないため、公共交通機関の利用者の大半は運転免許や自由に使える車を持たない学生と高齢者である。特に高齢者の買物通院には、過疎高齢化が進んで小規模集落の生活を支えていた個人商店の閉店が相次いだ結果として、市中心部まで公共交通機関で移動する必要がある。こうした公共交通移動ニーズは、利用者の個別な生活習慣に依拠するものであり、移動動向としては小規模なものとなる。 中山間地域内の公共交通には、一度の大量輸送よりも、より高齢者に配慮した福祉的な視点での運行が求められており、現在、市内交通全体を幹線交通と定時定路の路線バス及びデマンド交通を組み合わせた新公共交通システムとして再編を行い、市域内交通の運行をバス・タクシー事業者に業務委託し、維持しているが赤字補てんが不可欠となっている。 この現状のなか、地域交通の維持存続に向けた市町の実情に応じた支援として、運行にかかる経費補助額の引き上げ及び車両更新などに要する設備投資に対する支援など、補助の拡充を要望する。 また、人口減少の進む中山間地域において、鉄道は、長距離を安価に移動できる地域外への広域移動を支える生活交通として、不可欠な存在である。 利用者が減少している地域においても、市民の生活を守るため、利用者の少ない鉄道路線の存続及び利便性向上に向けた鉄道事業者への働きかけ、通勤通学利用や誘客を促進するための取組への補助制度の設立などの支援を要望する。	04 安芸高田市
4	02 地域政策局	1 JRを含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1)-3 生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	■生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化 中山間地域における生活交通の確保に向けた課題の一つとして、高齢者を中心とする運転免許証を持たない層の移動手段の確保があり、高齢化率県内最高である本町においては、深刻な課題となっている。あわせて、高齢化が進み免許証保有者であっても、運転に自信がなくなり「できるだけ運転したくない。」と感じている高齢者も増加している。 本町では、デマンド型タクシーの運行や高齢者生活支援移動活発化補助(タクシー助成)等により日常生活における移動手段を確保しているが、利用者負担(運賃)も低廉に設定せざるを得ず、財政負担は増嵩傾向である。 については、広島県においては、中山間地域で安心して暮らすことができる地域公共交通の維持支援として、デマンド型タクシーの運行に対する財政支援に関しては、補助要件の緩和により充実をいただいているが、本町のような高齢化率が高い地域にあっては、ドアツードアのデマンド型タクシーが通院、買物等の日常生活に欠くことができない交通施策となっており、将来にわたって安定的に維持、運行が可能となるよう、運行区域の高齢化率に応じた補助率の拡充設定等、一層の支援を要望するものである。	05 安芸太田町

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
5	02 地域政策 局 【新規】	1 JRを含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1)-4 生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化 【新規】	■生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化 交通手段として自家用車に頼らざるを得ない中山間地域において、運転免許証や車を持たない高齢者や学生などを中心とした交通弱者の移動手段として、地域公共交通やデマンドタクシーなど組み合わせて再編等行っているが、運賃(利用者負担)は低廉に設定せざるを得ず、地域公共交通サービスを維持するための町負担額は今後も増加する傾向にある。 住民の安心で安全な暮らしを守るためにも、地域公共交通のあり方や維持の支援策と財政支援の充実を要望する。	06 北広島町
6	02 地域政策 局	1 JRを含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1)-5 生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	■生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化 神石高原町においては、地域公共交通を確保し、住民の日常生活を支えている。しかし、人口減少、自家用車に依存する日常生活の定着などに伴い、地域公共交通の利用者は年々減少する一方で、地域公共交通サービスを維持するための町負担額は増加する傾向にある。 こうした状況の中、地域公共交通を維持するために、県の支援策の充実を要望する。	08 神石高原町
7	02 地域政策 局 【新規】	1 JRを含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(2) 通院手段の確保対策 【新規】	■通院手段の確保対策 湯が丘病院は中山間地域に立地する精神科病院であり、遠方からの来院者も多い。 しかしながら、近年のJR福塩線の減便により、外来患者の通院に支障が生じていることから、通院手段確保のためのJR増便の働きかけをお願いするとともに地域生活交通と連携した確保対策への支援について、検討をお願いする。	01 府中市
8	02 地域政策 局 【新規】	1 JRを含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(3) JR三次駅のバリアフリー化の支援について【新規】	■JR三次駅のバリアフリー化の支援について JR三次駅は、1日当たりの乗降客数は約1,200人(平成26年度)であるが、3つの路線が乗り入れて乗り換え客もある広島県・島根県の中山間地の拠点駅である。本市の主要な公共施設のみならず、広島県北部や島根県南部からの利用者も多い商業施設、医療機関、高等学校等が集中する地区に立地しており、幅広い世代が通勤、通学、通院、買い物等に利用している。 また、昨年度までの三次駅周辺整備事業(平成18年度～平成27年度)により、市内や長距離バスが発着するバスターミナルと観光・交流拠点施設も駅前に集約され、それらのバリアフリー化も完了している。 一方で、本市の高齢化率は32.2%と全国平均(25.1%)を上回っている状況であり、中核となる駅ホームのバリアフリー化が進んでいないため、高齢者や身体障害者にとって非常に不便な状況と言える。 地域の拠点としての機能を強化して地方創生を図ろうとする本市の将来戦略を考慮していただき、県としての三次駅のバリアフリー化推進に向けた財政的支援をお願いする。	02 三次市
9	02 地域政策 局	2 中山間地域活性化事業・集落維持施策の推進及び支援策の充実強化	(1) 福祉事務所に係る財源措置について	■福祉事務所に係る財源措置について 事務移譲により県内9町においては、生活保護事務をはじめ児童扶養手当支給に係る事務などの住民に身近な事務を市と同様に福祉事務所において実施している。 しかしながら、町負担に係る財源措置は特別交付税対応が依然続いており、財源基盤の脆弱な自治体においては大きな負担となっている。 福祉事務所に係る県からの事務権限移譲に伴う財源措置については、市同様に普通交付税による措置とするよう、引き続き強く国に働きかけること。	07 世羅町
10	02 地域政策 局	3 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	(1) 合併建設計画の実施及び市町事業の実施に係る財政支援	■合併建設計画の実施及び市町事業の実施に係る財政支援 合併により建設計画に基づいたまちづくりを推進している。しかし、財政悪化に伴い長期総合計画や公債費負担適正化計画の見直し等、財政健全化に鋭意取り組んでいるが、財源確保までには至っていない。 この計画の実現のための財源確保とまちづくりへの助言をお願いしたい。	協議会提案

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
11	03 環境県民局	1 その他の要望	(1) 神龍湖の効果的な水質浄化策	■神龍湖の効果的な水質浄化策 帝釈川ダムの建設によりできた神龍湖は、18kmに及ぶ溪谷「帝釈峡」の中心として、年間およそ18万人が訪れる一大観光地となっている。近年、栄養塩が湖内で循環する富栄養化の傾向が見られ、水温が高く、水質が悪化する夏場にアオコの大発生が見られ、帝釈峡の景観に影響している。 平成28年4月に「帝釈川貯水池水質改善対策検討会」が設置され、関係者により水質改善対策が検討されるとともに、暫定対策として中国電力㈱によりアオコ流出防止フェンスが設置されたところである。引き続き、検討会において積極的な取り組みをお願いするとともに、早期に抜本的な対策が行われるよう要望する。	03 庄原市 08 神石高原町
12	03 環境県民局	1 その他の要望	(2) 国定公園帝釈峡内の老朽化したトイレの建替え	■国定公園帝釈峡内の老朽化したトイレの建替え 庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、延長18kmの帝釈川流域とその下流の神龍湖及び天然橋「雄橋」に代表される全国有数の名勝地である。 しかしながら、国定公園帝釈峡の駐車場及び遊歩道に設置されているトイレは、老朽化が著しく、使用が難しい状況にある。 遊歩道内のトイレについて、上帝釈第2駐車場からマス池間に3箇所、洋式トイレを備えた施設の整備を要望する。	03 庄原市 08 神石高原町
13	03 環境県民局	1 その他の要望	(3) 国定公園帝釈峡遊歩道の復旧及び整備	■国定公園帝釈峡遊歩道の復旧及び整備 庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、遊歩道への落石や倒木により平成8年から一部通行止めの状態が続き、来訪者数減少の一因となっている。 このまま通行止めの状態が続けば、地域振興に影響を及ぼすことも懸念される。 本市町が誇る地域資源である帝釈峡一帯の地域振興を図るためにも、早期解決に向けて、遊歩道の落石防止措置を講じ、通行止め区間の解除を要望する。	03 庄原市 08 神石高原町
14	03 環境県民局	1 その他の要望	(4) 西中国山地国定公園「三段峡」内の利用環境の整備	■西中国山地国定公園「三段峡」内の利用環境の整備 三段峡は、フランスで最も定評のある旅行ガイド「ブルーガイド」に掲載され、三ツ星の評価を得ており、近年外国人の観光客が増加している。広島県内では、宮島、平和公園、三段峡だけが三ツ星の評価を得ており、その評価に応えるためにも、観光客を受け入れるための環境を整備する必要がある。 三段峡峡内トイレについては、今年度より黒淵公衆トイレ改修が行われているが、汲取り式且つ和式便座の猿飛公衆トイレについては、改修等の計画が全く立てられていない。同じく水梨及び葎ヶ原公衆トイレも水洗化はされているものの、和式便座が主であり、外国人客・トレッキング客・学童などが多数利用する状況下においては、利用に関し不便を強いていると言わざるを得ない。 また、水梨・葎ヶ原周辺で外国人客が道にまよう事案が複数発生しており、特に遊歩道案内標識を外国語併記に新設及び改修する必要性が高まっている。 その他、三段峡内の遊歩道は、幅員が狭く（1m前後）、手すりがないため、障がい者にとっては、利用し難い自然公園であるが、正面口から姉妹滝までの約400mの区間の遊歩道は、比較的平坦で、溪谷としても見ごたえのある区間であり、遊歩道の拡幅（幅員1.8m）と手すりの整備を行えば車いすでの観光が十分可能である。 以上のことから、峡内トイレの整備、遊歩道案内標識の新設・改修、及び正面口から姉妹滝までの約400m区間のユニバーサルデザイン化（幅員拡幅及び手すり整備）を要望する。	05 安芸太田町

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
15	04 健康福祉局 【新規】	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(1)-1 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実【新規】	■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実 医師の都市部への集中や診療科の偏在などにより、地方の特に中山間地域では医師不足が大きな問題となっている。府中市は医師数の減少が著しく（平成14年93人⇒平成26年60人）、開業医の高齢化・後継者不足もあって無医地区・準無医地区が増加するなど、地域医療体制の確保に多大なる困難が生じている。 こうした状況の中でも、地域における病院存続の要望は非常に強いことから、市内の数少ない入院施設である府中市民（150床、常勤医師10名）・府中北市民（60床、常勤医師3名）両病院では、病院間の診療支援のみならず手術機能の集約化等によって、限られた医師でも何とか両病院の機能を維持している。しかしながら、勤務する医師等への負担は非常に大きく、仮に1人でも医師数が減少すれば病院の機能が維持できなくなる危険性も否定できず、医師等医療従事者の確保・充実は喫緊の課題である。 市としても、築後50年以上経過して老朽化が著しい府中市民病院を改築したほか、医師育成奨学金や開業支援制度を創設するなど、医師の確保や勤務環境の改善等に資する施策を推進しているが、中山間地域の自治体が独力でこの問題を解決することは困難と言わざるを得ない。 県においても、医師の地域偏在解消、医師確保支援に取り組んでおられるが、医師確保に苦慮する全ての自治体がその恩恵に浴することができるよう、更に強力且つ積極的に施策を推進されるとともに、中山間地域の医療体制が適切に確保される仕組みづくりの推進を国に強く働き掛けることを要望する。	01 府中市
16	04 健康福祉局 【新規】	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(1)-2 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実【新規】	■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実 湯が丘病院は中山間地域に立地する精神科病院であるが、医師、薬剤師、看護要員の人材確保に苦慮している。県においては、医師の確保について中山間地域へのふるさと枠医師の配置調整をはじめとしてさまざまな取り組みを進められているが、さらに積極的に医師確保の取り組みを推進し、是非とも湯が丘病院への医師の配置を実現していただきたい。 また、湯が丘病院は、施設・設備の老朽化が進み、今後増加が見込まれる認知症やうつ病にも対応するため、病棟を建て替え、プライバシーやバリアフリーに配慮した療養環境を整備することを検討している。広島県東部の北部地域において充実した施設のもとで精神科医療を提供するため、県からの財政的な支援を要望する。 さらに、特別交付税の精神科病院の運営に要する経費の都道府県への一元化に対する配慮（都道府県の指定医療機関への指定）についても、合わせて検討をお願いしたい。	01 府中市
17	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(1)-3 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実 全国的な医師不足の中、広島県、特に中山間地域の医師不足は深刻で、診療科の休止、縮小などを行う病院が増え、地域医療が崩壊の危機に直面している。 中山間地域における医療提供体制の改善に向け、へき地診療所等を支援できる体制を整備するため、へき地診療所への自治医科大学卒業医師及び広島県医師育成奨学金貸与医師の優先的配置を要望する。 看護師不足の中、看護師養成施設は県内にも多数あるが、南部に集中しているため、県北唯一の看護師養成施設である県立三次看護専門学校の入学定員及び入学時の県北推薦枠を維持し、県北の医療機関の看護師不足の対応を要望する。 また、備北二次医療圏で唯一出産を取り扱う三次中央病院で、限られた養成施設の中、助産師を採用することは困難である。助産師を養成している病院に対し「助産師養成派遣支援事業」を継続するとともに、助産師学生への「修学資金貸与事業」を継続・拡充し、中山間地域への助産師確保の取り組みを要望する。	02 三次市

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
18	04 健康福祉局 【新規】	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(1)-4 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実【新規】	■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実 中山間地域は慢性的な医療従事者不足が続いており、特に病院における産婦人科、小児科等の特定の診療科の維持は大変困難な状況で、医師の負担も過大である。また、現在、地域包括システムの構築に向け在宅医療の推進が求められているが、医師の高齢化や看護師不足等により、診療所の休止や診療の縮小等が進んでいる現状においては、地域医療の維持すら困難な状況で、医療従事者の確保は喫緊の課題となっている。市では独自に「医療従事者育成奨学金制度」を創設し医療従事者の確保に取り組んでいるが、医療従事者不足の解消には結びついておらず、中山間地域における地域医療を守るためにも、医学部地域枠（ふるさと枠）医師等の優先配置や、看護師の中山間地域への就労の支援等により、必要な医師や看護師の確保をお願いしたい。	03 庄原市
19	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(1)-5 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実 安芸太田町を含む中山間地域では少子高齢化による人口減少が進むなか、本町の民間医療機関においては、休止や入院の受入れを止める等の縮小が相次いでいる。安芸太田町病院事業においては、医療機関の再編を行い旧戸河内病院は戸河内診療所として運営し、安芸太田病院が中山間地域の中核的な病院としてその役割は高くなってきている。 また、広島県地域医療支援センターにおいて毎年、内科医師1名の派遣を受け、更に今年度は県立広島病院から研修医の派遣を1年間受けることになった。勤務体制が充実し訪問診療や病棟患者へのきめ細やかな対応が可能となった。 引き続き、常勤医師の派遣をお願いすることにより通常勤務はもちろんのこと通常勤務以外の住民啓発の予防医療事業が可能となり、地域包括ケアシステムの推進による町づくりが医療側からも発信することができる。 今後も広島県地域医療支援センターによる派遣を受けなければ、勤務する医師等への負担が増大していくことになる。市町の医師確保には限界があり、中山間地域で医療を提供するための医師派遣を要望する。	05 安芸太田町
20	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(1)-6 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実 北広島町豊平病院は町内唯一の公立病院ではあるが、常勤医師の採用ができないことと入外患者の減少により経営が困難となり、平成28年4月1日から民間医療法人を指定管理者として運営しているが、常勤医師不足の問題は解決できていない。病院運営に最低限必要な体制整備のための医師確保への支援を引き続き要望する。 併せて、看護師不足（特に夜勤看護師の不足）により、夜間の救急医療に応じることが困難となっている。本町は医師看護師育成奨学金制度を設け取り組んでいるが、中山間地域の一自治体で独自に確保することが非常に困難である。 中山間地域の医療を担う医師・看護師の不足は、へき地医療、在宅ケア、地域包括ケアを推進するうえで大きな課題であるため、医師同様看護師の中山間地域の医療機関等への就労を支援する仕組みの構築を要望する。	06 北広島町
21	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(1)-7 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実 世羅町内の医療機関においては、医師の高齢化等により、診療時間の縮小等、現在の診療体制を維持することが難しくなっている。また、公立世羅中央病院は、医療機関の再編により平成23年10月から公立くい病院の45床が移され病床数が増え、中山間地域の中核病院としての役割が極めて高くなってきた。しかし、医師数は再編に応じて増員できてはいないため、勤務する医師等の負担は増大している。 医療スタッフの確保のため、中山間地域の医療機関においても高度な研修を受けることができ、スキルアップができる体制の整備や、財政支援などが必要である。	07 世羅町

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
22	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(1)-8 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実 神石高原町内においては、平成22年度から1民間診療所が高齢を理由に閉院に至っており、他の2民間診療所においても、近い将来、同様の恐れがあり無医地区の増加が懸念される状況にある。 町内唯一の入院施設である神石高原町立病院でも医師の安定的な確保が喫緊の課題となっており、医療従事者奨学金制度により取り組んでいるが、中山間地域の一自治体で独自の医師を確保することは非常に厳しい状況であり、町民への医療サービスの提供に支障をきたしている。 現在の医師不足や医師の地域偏在は、国の政策により、医師数の抑制や新臨床研修制度によるところが大きく、国として早急に解決する必要があるため、医療従事者のための支援を引き続きお願いしたい。	08 神石高原町
23	04 健康福祉局	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(2)-1 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等	■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等 介護給付費の増大により、第1号被保険者の介護保険料は全国的にも大幅な上昇を余儀なくされている。特に、中山間地域における過疎化・高齢化が進む自治体では、介護サービスの大幅な利用の伸びにより、介護保険の総費用も急速に増大し、同制度の持続可能性を確保していくことが大きな課題となっている。 更に、団塊の世代といわれる方々が後期高齢者（75歳）となる平成37年（2025年）以降も介護給付費の増大が見込まれるが、財政力の弱い本町にとってその負担は大きく、保険者である町、及び第1号被保険者においてもこれ以上の負担増は極めて困難と言わざるを得ない。（介護保険制度を担う世代の高齢化も同様に進行し、介護保険料の負担世代全体に占める制度利用者の割合も多くなっていることから、制度利用に伴う利用料は介護保険料に大きく反映される実態がある。） については、介護保険制度の安定運営と介護保険料の上昇抑制に向け、国庫・県費の負担割合を引き上げるなど一層の財政支援を要望する。	05 安芸太田町
24	04 健康福祉局 【新規】	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(2)-2 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等【新規】	■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等 地域包括ケアシステムを推進して住民の安心・安全を守り、町づくりを進めていくためには、過疎化の進む本町のような少数散在の地域であっても、介護事業所の経営が可能であり且つ介護人材が確保できる体制にあることが必要である。 しかしながら、現状においては介護事業者の参入も殆どなく、介護サービスメニューの固定化や介護事業所間の自浄能力も薄れ、介護の質の低下が否めない。また、介護人材も不足しており、介護職の処遇改善策も若干講じられているものの介護職の過酷な就労実態から他職種と比較した場合に就業先として選択されにくい状況にある。 については、介護従事者が過疎地にて事業を展開する場合の経営支援や介護人材の派遣等、介護保険制度の運営及び地域包括ケアシステムの構築のため、更なる財政支援を要望する。	05 安芸太田町
25	04 健康福祉局 【新規】	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(2)-3 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等【新規】	■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等 人口減少や高齢化が進む中山間地域である本町の介護保険料基準額は、県内でも上位に位置し、高齢化率、要介護・要支援認定率も共に高く、今後も高齢者にかかる介護保険料の負担が増加していくことが予想される。 現場では、介護職員の人材不足が深刻化し、特に訪問介護サービス事業所における介護職員の不足が大きく、利用者への適切な介護サービス提供が困難な状況になりつつある。 また、町内の面積が広く、1件あたりにかかる拘束時間が長くなることから採算が取れないため、新たな参入事業所もない。このことから、一層の財政的な支援や介護保険制度の抜本的な見直しと共に中山間地域の介護従事者の確保と継続就労の支援を要望する。	06 北広島町

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
26	04 健康福祉局 【新規】	1 医療・介護人材確保対策及び介護保険制度の財政支援の充実等の医療・福祉体制の整備	(2)-4 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等【新規】	■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等 少子高齢化が急速に進む神石高原町においては、高齢化率48%を越え介護従事者の確保にも大きく影響を及ぼしている。若手の人材確保が出来ず、介護現場では正に老老介護に向かっている。 平成27年度の介護報酬改定により、賃金改定改善を見込む改定が行われ条件整備は整いつつあるが、神石高原町内では限られた介護施設に新たに就職する人材も少なく、労働条件も厳しい中、介護従事者の確保と定着が課題である。 介護従事者の確保に関する事業は、地域医療介護総合確保基金の対象とされているが、必要な時に確実に採択される保証はない。そうした基金を財源として取り組むのではなく、介護保険制度の抜本的な見直しのもと、恒久的な国の財政支援を強く要望する。	08 神石高原町
27	04 健康福祉局	2 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	(1) 乳幼児医療費助成制度の拡充	■乳幼児医療費助成制度の拡充 乳幼児医療費助成は、本来すべての子どもが関わる制度として、全国どの市町村に住んでいても同じ水準で受けられるのが望ましいところであるが、本制度は子育て世代からの関心が高く、その期待に応えるべく各自治体が独自の制度を創設し、運営している。 全国的に自治体が乳幼児医療費助成を行っている実態、そして各自治体が財源の確保に苦慮しつつも、この2年間で県内約半数の市町が独自に対象児年齢の引き上げ（拡大）を図っている。 地域間の格差を是正するために、県の乳幼児医療費助成の対象年齢を引き上げることを要望するとともに国策として、乳幼児医療費助成制度を早急に創設するよう国に対し強く要望することを求める。	協議会提案
28	04 健康福祉局 【新規】	2 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	(2) 任意予防接種の早期定期予防接種化【新規】	■任意予防接種の早期定期予防接種化 子どもの感染症予防及び感染拡大防止のために予防接種は重要であるが、任意予防接種については公費助成がないため、自己負担が大きく、多子世帯やひとり親世帯にとって経済的負担が大きい。季節性インフルエンザワクチン及びロタウイルスワクチン、おたふくかぜワクチンの接種費用について、公費助成を講じることを要望する。 併せて、安心して子どもを生み育てる環境を整備するためにも市町が独自に講じる助成ではなく、県統一した費用助成と併せ、国に対し、早急に定期予防接種化を強く要望する。	06 北広島町
29	04 健康福祉局 【新規】	2 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	(3) 特定不妊治療及び不育症治療への公費助成拡大【新規】	■特定不妊治療及び不育症治療への公費助成拡大 本町における特定不妊治療や不育症の治療は、町外の専門医療機関への通院となり、交通費の負担や時間的拘束も大きくなっている。特定不妊治療の公費助成は男性不妊も含め拡充されてきたが、公費助成を除いてもなお、自己負担は大きい。 また、不育症の治療については理解が乏しいうえ、治療に係る公費助成がないため、精神的、経済的負担が大きい。 特定不妊治療及び不育症に対する公費助成の拡大と、特定不妊治療及び不育症への正しい理解が深まるよう継続した取り組みを要望する。	06 北広島町
30	04 健康福祉局 【新規】	3 その他の要望	(1) 精神障害者保健福祉手帳所持者への公費医療費助成【新規】	■精神障害者保健福祉手帳所持者への公費医療費助成 精神障害者保健福祉手帳所持者は、通院公費負担制度による医療費助成はあるが、指定の医療機関外での治療にかかる医療費は医療保険の適用となっている。精神疾患で治療中の人は、医療費の負担により、生活習慣病等の疾病が重症となるまで治療に結びついていない現状もあるため、精神障害者保健福祉手帳所持者についても、重度心身障害者医療公費負担事業の対象に加えることを要望する。	06 北広島町

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
31	05 商工労働局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(1) 中山間地域の観光交流の推進	■中山間地域の観光交流の推進 「中国やまなみ街道」の全線開通により、平成27年の沿線の観光客数は増加した。全線開通の効果を今後も発揮するためには、県北部地域で連携して魅力の発信をはじめとする様々な事業に取り組む必要がある。その取り組みの一つとして、三次市と庄原市は、備北観光ネットワーク協議会を組織し、備北地域としてお互い連携、補完しあいながら、観光客の誘致を図っている。県においては、中山間地域の観光交流の推進のため、一層の支援を要望する。	02 三次市
32	05 商工労働局 【新規】	2 中山間地域においても景気回復を実感できる地域経済活性化策の充実	(1) 千代田工業・流通団地の第2期整備に向けた取組強化【新規】	■千代田工業・流通団地の第2期整備に向けた取組強化 平成27年度において、県営千代田工業・流通団地の第1期整備分譲区画が完売したことに伴い、現在、北広島町内の工業団地には分譲地が全く無い状況であることから、既に広島県において用地買収済である千代田工業・流通団地の第2期整備計画の再検討を早急に実施していただくと共に、更なる企業立地に向けた連携と取組を強化するよう要望する。	06 北広島町

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
33	06 農林水産局	1 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	(1) 小規模崩壊地復旧事業について	■小規模崩壊地復旧事業について 昨今の異常気象により、人家裏の山林が崩壊する被害が多く発生している。事業要望地区が多くあるものの、予算が限られており復旧工事ができていない。そのため、市民が生活に不安を抱えており、住宅への被害が及ばないよう、予算規模を拡充し、早急な復旧工事ができるよう要望する。 また、今後もこのような状況が見込まれることから、計画的に復旧工事が行えるよう、継続的な予算確保について、格段の配慮をお願いする。	協議会提案
34	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(1) 有害鳥獣防除対策の充実強化	■有害鳥獣防除対策の充実強化 本協議会地域でも有害鳥獣の生息数及び生息範囲、被害区域が増加し、積極的に捕獲・防除を進めているが、減少に至らず、年々増加傾向にある。農作物被害はもとより、畦や法面の掘り起こし等、被害額に上がってこない被害も存在し、農家の意欲衰退、住民の安全についても影響が出ている。 個体数を減少させる有効な対策の研究や、鳥獣被害防止総合対策交付金の恒久的な事業として確立するなど、更なる被害防止対策の強化を要望する。	協議会提案
35	06 農林水産局 【新規】	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(2)-1 農業の担い手確保のための支援の充実【新規】	■農業の担い手確保のための支援の充実 本市では現在、7法人が設立され営農をしているが、いずれの法人においても、法人の構成員の高齢化に伴い、経営の担い手がない現状がある。これは、過疎化による人口減少、若者の都市部への流出等が要因の一部ではあるが、新規就農者がいないことが一番の要因と考える。法人への新規就農者や新たな担い手の雇用を支援する制度には、新規就農育成交付金や農の雇用等があるが、いずれも年齢制限が45歳までとなっている。若者の新規就農支援も大切であると考えているが、定年退職後、地元で就農する人も増えてきている。対象年齢の引き上げなど、制度の見直しを要望する。 また、農業の担い手確保及び育成のため、JAの指導員を活用することは当然のことだが、よりきめ細やかな指導体制（経営を含めて）の強化が必要であるため、普及指導員の市町駐在制度若しくは、市町での雇用（臨時職員）に対する賃金等補助制度の創設を要望する。	01 府中市
36	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(2)-2 農業の担い手確保のための支援の充実	■農業の担い手確保のための支援の充実 農業就業人口の平均年齢の高齢化が進展する中、中山間地域で山間農業地域に属している本町では、高齢に伴う離農者が増加しており、地域農業の担い手の確保が喫緊の課題となっている。 新規就農者が就農する際には、多額の初期投資が必要であり、十分な資金力や農業基盤のない青年就農者は、多額の借入れが必要となる。 また、農業技術の習得には時間を要するため、安定的な所得を確保する経営体に至るまでには一定期間を要し、就農希望者の意欲が高くとも、就農を躊躇することが想定される。 I・Uターン者も含めた新規就農者の確保は、就業地の少ない本町のような中山間地域における雇用や定住者の確保策として期待できるが、前述のような障壁があり、新規就農者の確保のために早期の経営安定に向け、県・市町が連携し、段階に応じた支援が必要である。 経営力の高い担い手となる意欲をもつ新規就農者に対しては、ビニールハウス等の施設、機械等の支援策（施設・機械等整備補助事業または、補助付きリース事業）等投資額の負担軽減も組み合わせた支援を要望する。	05 安芸太田町

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
37	06 農林水産局 【新規】	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(3) 多面的機能支払(資源向上支払(施設の長寿命化))に対する支援 【新規】	■多面的機能支払(資源向上支払(施設の長寿命化))に対する支援 多面的機能支払における資源向上支払い(施設の長寿命化)は、必要だからこそ、毎年集落等からの要望を受け、県に対して要求しているところですが、要望量が多く十分な予算が確保されていない。国に対する予算要求にあたり、要望内容を踏まえて十分な財源の確保を要望する。	01 府中市 06 北広島町
38	06 農林水産局 【新規】	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(4) 中山間地域等直接支払事業及び多面的機能支払事業の事務処理の簡素化【新規】	■中山間地域等直接支払事業及び多面的機能支払事業の事務処理の簡素化 事業に取り組む集落の高齢化、人口減少による担い手不足により、提出書類の整理等の事務処理の負担が特定の人物に集中し、大きな負担となっている。また、事務処理が困難であることを理由に取組をやめた組織や事業に取り組むことができない地域がある。 今後、組織の広域化等の推進により、このような課題の解決を図って行く必要があると考えているが、併せて、申請書類や事務処理の負担軽減のための事務処理の簡素化も課題解決に向けて必要であると考えている。	02 三次市
39	06 農林水産局 【新規】	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(5) ため池耐震診断の結果を踏まえた耐震対策の推進 【新規】	■ため池耐震診断の結果を踏まえた耐震対策の推進 ため池診断で、健全度が低いと判断されたため池においては、震度5強以上の地震が発生した場合には、何らかの影響(ひび割れ、一部崩落等)により、下流域に被害を及ぼす可能性がある。 このため、ため池耐震診断により健全度が低いと判断された場所については、早急に耐震対策の実施を要望する。	02 三次市
40	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(6)-1 農業農村整備事業(ストックマネジメント)の支援	■農業農村整備事業(ストックマネジメント)の支援 本市は、農業振興地域が約6,200haあり県内でもトップクラスの面積がある。農業水利施設を始めとする土地改良施設等はダム・頭首工・用排水機場・ため池等の施設が約1,800箇所、農業用排水路等は1,130km、農道延長は、約328kmである。この多くの施設の適時適切な補修等によるライフサイクルコストの低減を図り、持続的な農業生産活動が可能となるよう、農地耕作条件改善事業・小規模農業基盤整備事業等による支援を要望する。	02 三次市
41	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(6)-2 農業農村整備事業(ストックマネジメント)の支援	■農業農村整備事業(ストックマネジメント)の支援 若年層を中心とした担い手の確保が困難な過疎地域の事情から、集落法人等の担い手の育成に取り組んできているものの、法人設立にまで至らず、農地・農業用施設の維持・管理は、地域営農集団や小規模兼業農家が中心的な役割を担っている。 小規模な基盤整備や農業用施設の維持修繕については、単独市費の補助制度により救済を行っているところであるが、ほ場整備事業等の農業用施設が耐用年数を経過していることから老朽化に伴う改修要望が多く、充分な対応ができず、生産者の営農意欲も低下傾向にある。 このため、中山間地域で農業経営を展開する地域営農集団等に対する支援拡充を要望する。	03 庄原市

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
42	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(7) キャベツ16億円産地計画の着実な推進に伴う諸条件の整備支援	■キャベツ16億円産地計画の着実な推進に伴う諸条件の整備支援 本市においては、キャベツ16億円産地計画に基づき、市内2か所での大規模農業団地の整備を計画しており、平成27年度より着手いただいている。大手の企業参入のほか、地元の農業法人等の参入も予定しているが、現地での作業性を高めるための機械施設や共同の集出荷施設の整備が必要となっている。 また、ほ場の土づくりを確実にを行うため、市内畜産農家と連携した堆肥の活用を促進していく考えであるが、現状の堆肥施設の規模では対応できない状況である。さらに有害鳥獣による作物被害を防ぐため、防護柵の設置も必要不可欠である。 キャベツの生産から流通、販売に至る当初の計画が円滑に遂行できるよう、これらの条件整備についての引き続きの支援を要望する。	04 安芸高田市
43	06 農林水産局 【新規】	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(8) 農業施設（水田）の改修・更新に対する支援の要望【新規】	■農業施設（水田）の改修・更新に対する支援の要望 本町では、圃場整備事業が完了してからかなりの年月が経過し、農業用施設の劣化、老朽化が進み農業生産活動に支障をきたしている状況がある。また、圃場においても湿田化が進み、特に水田の暗渠排水対策が必要となっている。 国においては、大区画化による担い手の米の生産コストの大幅な削減や、高収益作物への転換による所得の増加が支援の要件となっている。 県においても、本年度ひろしま農業創生事業を創設され、園芸作物条件整備事業として、園芸品目の栽培・経営高度化への取り組みをする場合に限り、園芸品目の拡大、担い手の支援として、暗渠排水整備等についての支援を図るとしている。 本町では、非主食用米やトマト・ミニトマト・ハウレン草・キャベツ等の園芸品目について推進し取り組みを行っているところではあるが、農業生産の基盤である農地を守っていくためには、水田の暗渠排水施設・農業用水路施設等を良好な状態で維持管理する必要がある、農業施設の老朽化は今後の担い手への面積集積にも影響してきているため、県独自の支援策及び財源確保を要望する。	06 北広島町
44	06 農林水産局 【新規】	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(9) 農地保全の担い手への支援【新規】	■農地保全の担い手への支援 農業就業人口の平均年齢の高齢化が進む中、中山間地域では高齢化に伴う離農者が増加している状況である。本町では、旧町ごとに人・農地プランを作成し、地域の中心経営体に農地中間管理機構を活用しての集積等の取り組みを実施している。機構集積協力は平成30年度までとなっているが、引き続き事業の継続を要望する。 併せて、現在は出し手に対する支援（地域集積協力金・経営転換協力金・耕作者集積協力金）と、今後各地域の中心経営体である担い手へ面積の集積をおこない地域の農地保全を図っていくために、受け手への支援策も必要であるので、国への要望及び県独自の支援策等を要望する。	06 北広島町
45	06 農林水産局 【新規】	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(10) 集落法人の担い手への支援【新規】	■集落法人の担い手への支援 本町は集落法人化の取り組みをおこない、現在32法人を設立している。今後において米価の下落が予想される中で、如何にコスト削減を図るか、又米以外の品目の栽培等による経営力の強化をし、力強い法人経営していくかが重要である。また、構成員の高齢化に伴うオペレータ等への対応が必要である。このため、機械の共同利用・法人間連携等による機械・経営の合理化に対するコスト削減への取り組み及び新たな品目等の栽培を行う経営基盤の強化に対する支援策について要望する。	06 北広島町

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
46	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(11)-1 県営広域営農団地農道整備事業の推進	■ 県営広域営農団地農道整備事業の推進 本市東酒屋地区及び三和地区において、農業生産から加工・流通までを一体的に行う広域営農団地の整備及び営農促進の基幹となる農道整備事業の推進をお願いする。	02 三次市
47	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(11)-2 県営広域営農団地農道整備事業の推進	■ 県営広域営農団地農道整備事業の推進 芸北3期地区路線は、地形上分散している北広島町西部と東部を結ぶ路線である。 農産物の集出荷の効率を進め、産地形成を推進するため事業の早期整備を要望する。	06 北広島町
48	06 農林水産局	2 2020広島県農林水産業チャレンジプランのアクションプログラムにおける県事業の確実な推進	(12) 県営幹線林道整備事業の推進	■ 県営幹線林道整備事業の推進 幹線林道比和新庄線は、君田町寺原の県道456号から布野町奥之迫下の国道54号まで、森林資源の活用はもとより、生活道の充実等地域振興に寄与するため、林道整備事業の推進をお願いする。	02 三次市
49	06 農林水産局	3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	(1) 森林整備のための安定的な財源確保	■ 森林整備のための安定的な財源確保 平成19年に広島県が導入した「ひろしま森づくり県民税」を財源とした「ひろしま森づくり事業」が平成28年度最終年を迎える。各市町において荒廃した森林を再生し次世代へ引き継ぐため、放置された森林を整備事業など多くの有効的な事業に取り組んでおり、また森林への関心を高められる事業であるため、来年度以降も引き続き事業の継続を要望する。	03 庄原市 06 北広島町
50	06 農林水産局	4 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	(1) 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	■ 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実 中山間地域の農業を支えてきたのは、多くの小規模農家、兼業農家であり、国内においても米の生産の約6割を準主業農家と副業的農家が担っているのが現状だが、近年では農業従事者の減少・高齢化、耕作放棄地の増大など、中山間地域をはじめとする農業・農村を取り巻く状況は厳しく、農村の活力低下が危惧されるなど多くの課題を抱えている。 こうした山積する農業課題を解決し農業経営の安定と国内生産力の確保を目指す国の政策として、経営所得安定対策等が実施されている。 一方、県においては、安定的で持続的な経営体となる力強い農業構造の早期確立を目指し、経営発展志向のある担い手を重点に支援されている。 しかしながら、中山間地域の農業は、急峻な山間や狭隘な溪谷に囲まれた地理的条件が不利な地域で行われており、大規模且つ効率的な農地経営等の集約化・合理化、さらには全国一律の制度だけでは、諸課題を解決できない地域が多数存在している。 中山間地域の農業は、大規模農家や集落法人だけでは補うことは困難であり、農地の保全、機能を守る観点からも、小規模農家等に対して抜本的な施策を展開され、今後とも持続的かつ安定的な農業経営を行うことができるよう手厚い支援をお願いしたい。 なお、当面、経営所得安定対策等の実施にとともに、小規模農家等に対して制度との差額を補完するなど、県独自の支援策を要望する。	協議会提案

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
51	06 農林水産局 【新規】	5 その他の要望	(1) 米価下落対策について 【新規】	■米価下落対策について 主食用水稻の栽培面積の減少が予想以上に進んでいる。(深堀り)その要因のひとつに、米価の下落等による収入の減少(生産コストを下回る状況)が考えられるが、食の多様化により、米の消費量が減ってきているのも、米価の下落の要因と考える。また、米の直接支払交付金の廃止(平成30年産以降)、転作の推奨(飼料用米やWCS用稲など)により、今後、主食用水稻の栽培面積が増加する見込みはない。 水田の荒廃を防ぐためには、水田の有効活用を考える必要があると考える。	01 府中市
52	06 農林水産局	5 その他の要望	(2) 国営事業で整備された調整池の土砂浚渫事業の創設	■国営事業で整備された調整池の土砂浚渫事業の創設 昭和52年度から平成9年度まで実施された、広島中部台地農地開発事業で開畑造成された約360haの農用地に対して、洪水調整機能のため調整池が合わせて50箇所設置されているが、事業完了後約18年経過し早い造成では35年を超え、調整池に土砂が堆積しているところが多くある。このままでは、調整池の洪水調整機能が果たせなくなるが、農業用ため池でなく受益者が存在しないため、所有者である町が浚渫しようとする莫大な経費が掛かる。国県において、国営農地開発事業に係る調整池浚渫事業を創設いただき、地方自治体の財政負担軽減を要望する。 なお、これまで、地方農政局へ協議したが、農業用水でないため該当する事業はないとのことである。下流域の防災対策からも必要である。	07 世羅町

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
53	07 土木建築局 【新規】	1 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	(1)-1 砂防事業の促進（急傾斜地）【新規】	■砂防事業の促進（急傾斜地） 急傾斜地「宮の間」（府中市河佐町）について、集中豪雨による斜面崩壊の危険性が高い状況であり、早期整備を要望する。	01 府中市
54	07 土木建築局	1 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	(1)-2 砂防事業の促進（急傾斜地）	■砂防事業の促進（急傾斜地） 近年発生しているゲリラ豪雨により、各地で大規模な土砂崩れが発生している。市内の住宅地の多くは山林の麓に密集しており、梅雨期や台風時の集中豪雨により崖崩れを誘発し、斜面崩壊の危険性が極めて高い状況にあることから、下記の地区の早期整備を要望する。 急傾斜地「畠敷地区」（三次市畠敷町）、「山田地区」（三次市三次町中所）、「三次町地区」（三次市日下町）、「宮部地区」（三次市甲奴町小童）、「岡地区」（三次市三良坂町三良坂）、「南田地区」（三次市吉舎町）、「畠中団地」（三次市吉舎町）、「道重」（三次市吉舎町）	02 三次市
55	07 土木建築局	1 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	(1)-3 砂防事業の促進（急傾斜地）	■砂防事業の促進（急傾斜地） 急傾斜地「貴船地区」（安芸高田市吉田町吉田）は幾度もの斜面災害が発生し、当市において最初に土砂災害防止法による土砂災害警戒区域・特別警戒区域に指定された。同地区には、高校・小学校や保育所・幼稚園など要配慮者利用施設がある。近年では、平成22年7月14日に吉田高校の裏斜面が崩壊し建物被害が発生している。地域住民も降雨時には大変不安な思いをしながら生活を送っていることから、早期の安全対策を要望する。	04 安芸高田市
56	07 土木建築局	1 土砂災害・水害等自然災害に対応した防災体制の充実強化	(2) 砂防事業の促進	■砂防事業の促進 別表のとおり	別表のとおり
57	07 土木建築局	2 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	(1) 合併支援道路網等の整備促進	■合併支援道路網等の整備促進 地域の自立・連携、地域の魅力づくりを進めるため、旧町村を連絡する道路（循環型道路）や、公共施設等の共同利用に資する道路等を整備しているが、これらについて国・県の財政的支援を引き続きお願いしたい。	協議会提案
58	07 土木建築局	3 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(1) 地域高規格道路 東広島高田道路の整備促進	■地域高規格道路 東広島高田道路の整備促進 安芸高田市を横断している中国縦貫自動車道の高田ICと、東広島市の山陽自動車道 高屋ICを連絡することにより、広島県西北地区と東広島圏域との広域交流の推進、及び県中央地区と広島空港を連絡するフライト軸としての機能強化を図るために、向原～吉田間の早期完成並びに吉田～美土里間及び東広島～向原間の「調査区間」への早期指定を要望する。	04 安芸高田市
59	07 土木建築局	3 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(2) 地域高規格道路 江府三次道路の整備促進	■地域高規格道路 江府三次道路の整備促進 江府三次道路は、鳥取県日野郡江府町から広島県三次市に至る延長約86kmの地域高規格道路で、国道183号のバイパスとしても機能している。現在、広島県内では高道路約3kmが平成20年3月に供用開始されており、引き続き、全区間の早期完成に向け、着実な整備促進をお願いしたい。 また、直轄代行区間として整備を推進されている「鍵掛峠道路12km」については、計画区域内で最も交通の難所となっていることから早期の供用開始に向けて取り組みをお願いしたい。	協議会提案
60	07 土木建築局	3 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(3) 交流促進型広域道路 備北フライトロード(甲山・油木)構想の整備促進	■交流促進型広域道路 備北フライトロード(甲山・油木)構想の整備促進 備北フライトロード(甲山・油木)構想の整備について、早期整備をお願いしたい。	協議会提案

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
61	07 土木建築局	3 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(4) 広島～江津間道路の整備促進	■広島～江津間道路の整備促進 当該道路は、中国山地に隔てられた広島・島根を貫く基幹道路として、両県の人的・物的な交流促進と地域の一体的発展に寄与するものである。本道路を構成する道路のうち広島県管理のものは、主要地方道安佐豊平芸北線、国道433号、国道186号、一般県道都川中野線、主要地方道旭戸河内線及び一般県道今福芸北線であり、総延長45kmのうち約40kmは改良済みである。 ついては、残る未改良区間についても、早期に整備をお願いしたい。	協議会提案
62	07 土木建築局	3 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(5) 道路等の整備促進について	■道路等の整備促進について 地方自治体の財政は厳しい状況が続いています。本町も人口減少社会への突入により・自主財源の柱である町税収入の減少が懸念されるなど、厳しさが増えています。 このような状況の中、住民のニーズは高度化、多様化しており、特に住民福祉の根幹的役割を担う道路は必要不可欠な社会基盤であり、地域住民から強く整備要望が求められています。 このため、次の事項について要望する。 ・道路整備に必要な社会資本整備総合交付金等について、従来以上の予算の確保を強く要望すること。 ・広域的なネットワークの強化を図るため、地域高規格道路の早期整備を図ること。 ・通学路交通安全プログラムに基づく対策箇所を早期に整備し、すべての人が安心して道路を利用できる環境に取り組むこと。	07 世羅町
63	07 土木建築局	3 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(6) 国道・県道の整備促進	■国道・県道の整備促進 別表のとおり	別表のとおり
64	07 土木建築局 【新規】	4 その他の要望	(1) 橋梁点検に係る財政支援【新規】	■橋梁点検に係る財政支援 一か所あたりの点検費用は35万円前後掛かり、5年間での経費は約2億3千万円となり、そのうち4割の9千2百万円は一般財源を充当している。このことは財政的にも大変厳しく、補助率の見直し及び起債等の適用措置を要望する。	06 北広島町
65	07 土木建築局 【新規】	4 その他の要望	(2) 国・県道に影響を及ぼす空き家対策【新規】	■国・県道に影響を及ぼす空き家対策 国・県道などの用地や施設に影響を及ぼす空き家については、県として対策を講じることを要望する。	08 神石高原町
66	07 土木建築局 【新規】	4 その他の要望	(3) 空き家活用について【新規】	■空き家活用について 中山間地域にある空き家について、戸建住宅で宿泊ができるように建築基準法の規制について、宿泊施設として使用する場合についても戸建住宅と同様の規制となるように緩和することを要望する。	08 神石高原町
67	07 土木建築局	4 その他の要望	(4) 国道・県道の維持管理の徹底	■国道・県道の維持管理の徹底 安全で快適な通行を確保するため支障木の撤去を要望する。	08 神石高原町
68	07 土木建築局	4 その他の要望	(5) 国道182号の今後の対策	■国道182号の今後の対策 平成27年7月に福山市加茂町で発生した法面崩壊による通行止めは、産業・経済の振興はもとより、通勤、通学、緊急医療などあらゆる面において甚大な影響を及ぼした。トンネル等の整備による機能強化や迂回路となる路線の整備を早急をお願いしたい。	08 神石高原町
69	07 土木建築局	4 その他の要望	(6) 河川改修の促進	■河川改修の促進 別表のとおり	別表のとおり

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
70	07 土木建築局 【新規】	4 その他の要望	(7) 道の駅公衆用トイレの改修【新規】	■道の駅公衆用トイレの改修 道の駅舞ロード千代田ICは、産直をはじめとしてレストランや各イベントを開催するなど本町の玄関口であり拠点となっている。県が設置している公衆トイレは、和式トイレが男子用1器、女子用4器設置されているが、利用者から洋式トイレの設置を求める声が多々あり、小さな子供から高齢者まで快適に使用できるよう、温水洗浄暖房便座を装備した洋式トイレに改修することを要望する。 また、当該公衆トイレは湿式のフロアであり、湿式は乾式の約460倍の菌が検出されるといわれている。冬期間非常に寒く、清掃後にフロアが凍結する日もあり、利用者に転倒の危険があることから、清潔かつ快適な環境を整備していくため、フロアを乾式に改修することを要望する。	06 北広島町

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
71	08 教育委員会 【新規】	1 就学前教育を含めた教育施策の推進及び支援策の充実	(1)-1 教職員体制の充実 【新規】	■教職員体制の充実 臨時的任用者や非常勤講師等については、教育事務所の支援を受け、人材の確保、発掘に努めているが、大変苦慮しており、教科によっては、極めて厳しい状況である。今後も県教育委員会の支援を継続していただくよう強く要望する。	01 府中市
72	08 教育委員会	1 就学前教育を含めた教育施策の推進及び支援策の充実	(1)-2 教職員体制の充実	■教職員体制の充実 臨時的任用者や非常勤講師等については、関係教育事務所に支援を受け、適正な配置に努めているが、人材に限りがあり大変苦慮している。 県全域を把握している県教育委員会の支援は重要であることから、今後も支援を継続していただくよう要望する。	03 庄原市
73	08 教育委員会 【新規】	1 就学前教育を含めた教育施策の推進及び支援策の充実	(2) 学級編制基準の緩和 【新規】	■学級編制基準の緩和 中山間地に位置する本町の小学校においては、少子化が顕著に進行しており、複式学級の小学校が今後も増加する見込みとなっている。 広島県公立小・中学校学級編制基準においては、一学級の児童又は生徒の数の基準が小学校・中学校共に定められているが、一学級の児童数の基準の緩和を要望する。 特に、同学年の児童が隔年で複式学級となる場合、特定の緩和措置をお願いしたい。	06 北広島町
74	08 教育委員会 【新規】	2 その他の要望	(1) 「山・海・島」体験活動“ひろしま全県展開プロジェクト”の継続【新規】	■「山・海・島」体験活動“ひろしま全県展開プロジェクト”の継続 「山・海・島」体験活動“ひろしま全県展開プロジェクト”は、全公立小学校で教育効果の高い3泊4日の集団活動を実施しているところだが、補助金交付期間は3年間であり平成28年度も以降取り組み、4年目を迎える学校(市町)は単独実施となる。財政的に厳しいため、引き続き財政支援を要望する。	06 北広島町

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
75	09 警察本部 【新規】	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び交通安全施設整備の推進	(1) 府中警察署の建て替え 【新規】	■府中警察署の建て替え 地域を守る、安全・安心の拠点である府中警察署は、県内の警察署の中でも最も古く築後50年以上を経過し、著しく老朽化が進んでいる。また、東日本大震災以降、公共施設のとりわけ有事の際の避難所や行政の拠点となる建物の耐震性がクローズアップされ、多くの市民が老朽化の進む府中警察署の耐震性を危惧している。 こうした現状を改善し、地域の安全・安心の拠点として、有事の際に十分な機能を果たすよう現庁舎の建て替えを要望する。	01 府中市
76	09 警察本部	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び交通安全施設整備の推進	(2) 信号機等交通安全施設の整備促進	■信号機等交通安全施設の整備促進 交通安全推進のため、地元からの要望や整備の必要性を考慮いただき、要望信号機等交通安全施設の整備推進を要望する。	02 三次市

平成29年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
77	10 企業局 【新規】	1 中山間地域においても 景気回復を実感できる地域 経済活性化策の充実	(1) 千代田工業・流通団地の第2期整備に向けた取組強化【新規】	■千代田工業・流通団地の第2期整備に向けた取組強化 平成27年度において、県営千代田工業・流通団地の第1期整備分譲区画が完売したことに伴い、現在、北広島町内の工業団地には分譲地が全く無い状況であることから、既に広島県において用地買収済である千代田工業・流通団地の第2期整備計画の再検討を早急に実施していただくと共に、更なる企業立地に向けた連携と取組を強化するよう要望する。	06 北広島町

平成29年度 国道・県道要望路線

1. 国 道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備 考
1	4 8 6 号	府中市父石町	早期整備	府中市	交通安全施設
2	4 8 6 号	府中市篠根町	早期整備	府中市	交通安全施設
3	4 3 2 号 (矢多田橋)	府中市上下町矢多田	早期整備	府中市	耐震補強
1	1 8 3 号	三次市十日市中（三次拡幅）、四拾貫町	早期整備	三次市	(都) 粟屋南畑敷線 4 車線化 交通安全施設
2	3 7 5 号	三次市日下町～作木町香淀（引字根工区）、 十日市南、三和町	早期整備	三次市	道路改良 交通安全施設
3	5 4 号	三次市布野町下布野	整備要望	三次市	交通安全施設
1	3 1 4 号	庄原市東城町東城～下川西 (東城バイパス 2 工区)	早期整備	庄原市	
2	1 8 3 号	庄原市西城町平子	早期整備	庄原市	交通安全施設
3	4 3 2 号	庄原市総領町下領家	早期整備	庄原市	交通安全施設
4	4 3 2 号	庄原市川北町八幡	早期整備	庄原市	交通安全施設
5	1 8 3 号	庄原市西城町奥名	早期整備	庄原市	交通安全施設
6	4 3 2 号	庄原市高野町新市	整備要望	庄原市	
7	4 3 2 号	庄原市高野町下湯川	整備要望	庄原市	
8	1 8 2 号	庄原市東城町市街地（福代方面）	整備要望	庄原市	
1	5 4 号	安芸高田市吉田町吉田	早期整備	安芸高田市	国直轄事業
2	5 4 号	広島市安佐北区大林 (可部バイパス・上根バイパス接続)	早期整備	安芸高田市	国直轄事業
3	5 4 号	安芸高田市吉田町中馬、山手（簡易パーキング）、常 友、吉田、甲田町下小原	早期整備	安芸高田市	国直轄事業 交通安全施設
4	4 3 3 号	安芸高田市高宮町佐々部	整備要望	安芸高田市	
1	1 9 1 号	安芸太田町松原	早期整備	安芸太田町	
2	1 8 6 号	安芸太田町下殿河内	整備要望	安芸太田町	
3	1 9 1 号	安芸太田町坪野	早期整備	安芸太田町	道路災害防除

1. 国 道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備 考
1	1 8 6 号	北広島町細見	早期整備	北広島町	交通安全施設
2	4 3 3 号	北広島町戸谷（加計豊平バイパス）	早期整備	北広島町	
3	4 3 3 号	北広島町志路原	早期整備	北広島町	交通安全施設
4	1 8 6 号	北広島町川小田	早期整備	北広島町	交通安全施設
1	4 3 2 号	世羅町賀茂（賀茂バイパス）	早期整備	世羅町	
1	1 8 2 号	神石高原町油木工区、井関工区	早期整備	神石高原町	交通安全施設

※早期整備・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っている路線
 整備要望・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っていない路線

平成29年度 国道・県道要望路線

2. 主要地方道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	府中上下線	府中市篠根町	早期整備	府中市	交通安全施設
2	府中上下線 (井永)	府中市上下町井永	早期整備	府中市	法面災害防除
3	府中上下線 (久佐)	府中市久佐町	早期整備	府中市	法面災害防除
4	府中上下線 (河面2)	府中市河面町	早期整備	府中市	法面災害防除
1	世羅甲田線	三次市三和町上板木	早期整備	三次市	交通安全施設
2	甲山甲奴上市線	三次市甲奴町福田	早期整備	三次市	交通安全施設
3	三次高野線	三次市小文町	早期整備	三次市	交通安全施設
4	庄原作木線	三次市君田町石原	早期整備	三次市	交通安全施設
5	三次庄原線	三次市三良坂町光清	早期整備	三次市	交通安全施設
6	府中世羅三和線	三次市吉舎町徳市、三和町敷名	整備要望	三次市	道路改良 交通安全施設
1	西城比和線	庄原市比和町坊地	早期整備	庄原市	合併支援道路
2	庄原東城線	庄原市東城町下川西	早期整備	庄原市	合併支援道路
3	庄原東城線	庄原市峰田町上赤川	早期整備	庄原市	交通安全施設
4	三次庄原線	庄原市一木町	早期整備	庄原市	交通安全施設
5	足立東城線	庄原市東城町長者山	早期整備	庄原市	
6	西城比和線	庄原市西城町黒谷上	早期整備	庄原市	合併支援道路
7	三良坂総領線	庄原市総領町稲草	早期整備	庄原市	交通安全施設
8	東城西城線	庄原市東城町下森、保田（2期）	整備要望	庄原市	
9	甲山甲奴上市線	庄原市総領町上市～抜湯	整備要望	庄原市	
10	庄原東城線	庄原市東城町雨連	整備要望	庄原市	

2. 主要地方道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	吉田豊栄線	安芸高田市向原町坂、戸島	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
2	広島三次線	安芸高田市向原町坂	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
3	吉田邑南線	安芸高田市吉田町千川～ 美土里町瀬木	整備要望	安芸高田市	交通安全施設
4	吉田邑南線	安芸高田市美土里町横田	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
5	広島三次線	安芸高田市甲田町高田原	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
1	千代田八千代線	北広島町畑	早期整備	北広島町	
2	芸北大朝線	北広島町鳴滝	早期整備	北広島町	
3	安佐豊平芸北線	北広島町柏尾～落合	整備要望	北広島町	
4	千代田八千代線	北広島町惣森	整備要望	北広島町	
1	甲山甲奴上市線	世羅町赤屋	早期整備	世羅町	
2	世羅甲田線	世羅町青水	早期整備	世羅町	交通安全施設
3	府中世羅三和線	世羅町下津田（論田）	早期整備	世羅町	
4	吉舎豊栄線	世羅町小国	早期整備	世羅町	交通安全施設
1	芳井油木線	神石高原町上豊松	早期整備	神石高原町	
2	吉舎油木線	神石高原町小畠	早期整備	神石高原町	合併支援道路
3	新市七曲西城線	神石高原町父木野	整備要望	神石高原町	

※早期整備・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っている路線
 整備要望・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っていない路線

平成29年度 国道・県道要望路線

3. 県 道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備 考
1	府中停車場線	府中市元町	早期整備	府中市	交通安全施設
1	吉舎油木線	三次市甲奴町本郷	早期整備	三次市	
2	三次江津線	三次市栗屋町（祝橋）	早期整備	三次市	
3	新市三次線	三次市西河内町小谷	早期整備	三次市	
4	宇賀安田線	三次市甲奴町宇賀品、 一宮谷～六ツ宗	整備要望	三次市	
5	宇賀矢野線	三次市甲奴町宇賀広石、小童	整備要望	三次市	
6	羽出庭向原線	三次市三和町羽出庭	整備要望	三次市	
1	庄原停車場線	庄原市中本町～新庄町	早期整備	庄原市	(都) 駅前新庄線
2	比婆山公園線	庄原市西城町上尺田	早期整備	庄原市	
3	比婆山公園線	庄原市西城町上尺田～上	早期整備	庄原市	
4	比婆山公園森脇線	庄原市西城町上尺田	早期整備	庄原市	
5	下千鳥小奴可停車場線	庄原市東城町小奴可	早期整備	庄原市	
6	新市三次線	庄原市高野町南下	早期整備	庄原市	
7	新市三次線	庄原市口和町永田	早期整備	庄原市	交通安全施設
8	中領家庄原線	庄原市西本町	早期整備	庄原市	(都) 高小路線
9	中領家庄原線	庄原市総領町五箇	早期整備	庄原市	
10	中領家庄原線	庄原市新庄町～東本町	早期整備	庄原市	交通安全施設
11	実留春田線	庄原市春田町野本工区	早期整備	庄原市	
12	下千鳥小奴可停車場線	庄原市東城町内堀	整備要望	庄原市	
13	道後山公園線	庄原市西城町三坂	整備要望	庄原市	
14	比婆山公園森脇線	庄原市比和町越原	整備要望	庄原市	

3. 県 道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備 考
1	原田吉田線	安芸高田市吉田町印内	早期整備	安芸高田市	合併支援道路
2	中北川根線	安芸高田市美土里町北	早期整備	安芸高田市	
3	船木上福田線	安芸高田市高宮町船木	早期整備	安芸高田市	
4	三次江津線	安芸高田市高宮町 敷式、所木、信木、乙木	整備要望	安芸高田市	
1	弁財天加計線	安芸太田町土居	早期整備	安芸太田町	
2	澄合豊平線	安芸太田町穴	整備要望	安芸太田町	
3	上筒賀津浪線	安芸太田町田ノ尻	整備要望	安芸太田町	
1	七曲千代田線	北広島町阿坂	早期整備	北広島町	交通安全施設
2	下石八重線	北広島町有間	早期整備	北広島町	交通安全施設
3	都志見千代田線	北広島町今田	整備要望	北広島町	
4	八幡雲耕線	北広島町雲耕	整備要望	北広島町	
5	下石八重線	北広島町有間～春木	整備要望	北広島町	
1	津口国兼線	世羅町津口～賀茂	早期整備	世羅町	
2	宇賀安田線	世羅町安田	早期整備	世羅町	
3	徳市津口線	世羅町黒淵	整備要望	世羅町	
4	中安田田打線	世羅町重永～田打	整備要望	世羅町	交通安全施設
1	草木高光線	神石高原町高光	早期整備	神石高原町	
2	三和油木線	神石高原町高蓋	早期整備	神石高原町	
3	木割谷小吹線	神石高原町近田	早期整備	神石高原町	
4	牧油木線	神石高原町油木	整備要望	神石高原町	
5	帝釈峽井関線	神石高原町小畠	早期整備	神石高原町	交通安全施設
6	小畠荒谷線	神石高原町桑木（猿ヶ馬場）	早期整備	神石高原町	

※早期整備・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っている路線
 整備要望・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っていない路線

平成29年度 改修要望河川(砂防河川を除く)

4. 河川(砂防河川を除く)

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	一級河川 江の川	三次市	堤防工事	国直轄事業 三次市作木町門田地区
2	一級河川 江の川	三次市	堤防工事	国直轄事業 三次市青河町片山地区
3	一級河川 国兼川	三次市	早期改修	三次市和知町
4	一級河川 江の川	三次市	早期改修	国直轄事業 三次市三次町板崎地区、三原町小松原、四拾貫町四拾貫、粟屋町荒瀬、粟屋町米丸、上志和地町上志和地、西酒屋町船所、上川立町川立、作木町大津、三次市秋町
5	一級河川 大谷川	三次市	早期改修	三次市畠敷町
6	一級河川 板木川	三次市	早期改修	三次市下志和地町
7	一級河川 片野川	三次市	早期改修	三次市吉舎町敷地
8	一級河川 馬洗川	三次市	早期改修	三次市吉舎町敷地
9	一級河川 布野川	三次市	早期改修	三次市布野町横谷、上布野
10	一級河川 神野瀬川	三次市	早期改修	三次市君田町西入君
11	一級河川 吉原川	三次市	早期改修	三次市三和町上巻
12	一級河川 美波羅川	三次市	早期改修	三次市三和町敷名

4. 河川（砂防河川を除く）

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	一級河川 成羽川	庄原市	早期改修	庄原市東城町
2	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市宮内町～高町
3	一級河川 国兼川	庄原市	早期改修	三次市向江田町～庄原市七塚町
4	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市西城町
5	一級河川 成羽川	庄原市	整備要望	庄原市東城町小奴可
1	一級河川 江の川 （内水排除）	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町、甲田町 （常設ポンプ場設置）
2	一級河川 江の川 （樋門）	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町 （樋門操作の自動化）
3	一級河川 大土川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町高田原
4	一級河川 江の川水系 本村川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町上甲立
5	一級河川 多治比川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町多治比、吉田
6	一級河川 大又川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市八千代町佐々井
7	一級河川 生田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町丸原、船木、佐々部
8	一級河川 山田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町小原
9	一級河川 油川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町中馬
10	一級河川 見坂川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町長田
11	一級河川 今井谷川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町下甲立
12	一級河川 戸島川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町戸島
13	一級河川 房後川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町房後
14	一級河川 田草川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町川根

4. 河川（砂防河川を除く）

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町川戸
2	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町大朝
3	一級河川 志路原川	北広島町	早期改修	北広島町春木
4	一級河川 小河内川	北広島町	早期改修	北広島町今吉田
5	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町惣森
6	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町川東
1	一級河川 芦田川	世羅町	整備要望	世羅町川尻
2	一級河川 芦田川	世羅町	整備要望	世羅町賀茂
3	一級河川 田打川	世羅町	整備要望	世羅町重永
4	一級河川 宇津戸川	世羅町	早期改修	世羅町宇津戸
5	一級河川 矢熊川	世羅町	整備要望	世羅町宇津戸
6	一級河川 美波羅川	世羅町	整備要望	世羅町黒川
1	一級河川 阿下川	神石高原町	早期改修	神石高原町阿下

※早期改修…「ひろしま川づくり実施計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所（完成・部分完成・継続）に入っている地区
 整備要望…「ひろしま川づくり実施計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所（完成・部分完成・継続）に入っていない地区

平成29年度 改修要望 砂防指定地内河川

5. 砂防指定地内河川

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	砂防指定地内河川 便坂川	三次市	早期改修	三次市作木町上作木
2	砂防指定地内河川 中ノ村川 4 号	三次市	早期改修	三次市栗屋町中ノ村
3	砂防指定地内河川 日南川	三次市	早期改修	三次市三良坂町日南
4	砂防指定地内河川 寺戸下川	三次市	早期改修	三次市三次町寺戸
5	砂防指定地内河川 常清滝川	三次市	早期改修	三次市作木町下作木
6	砂防指定地内河川 桜谷川	三次市	早期改修	三次市吉舎町吉舎
7	砂防指定地内河川 西野下奥谷川	三次市	早期改修	三次市甲奴町西野下
8	砂防指定地内河川 奥谷川	三次市	早期改修	三次市三和町敷名
9	砂防指定地内河川 天楽川 1 号	三次市	早期改修	三次市作木町下作木
10	砂防指定地内河川 鍋屋谷川	三次市	早期改修	三次市栗屋町中ノ村
11	砂防指定地内河川 川東川 2 号	三次市	早期改修	三次市君田町藤兼
12	砂防指定地内河川 恵木谷川 2 0 6 隣	三次市	早期改修	三次市畠敷町
13	砂防指定地内河川 中ノ村川 1 号	三次市	整備要望	三次市栗屋町中ノ村

5. 砂防指定地内河川

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	砂防指定地内河川 市場川	庄原市	早期改修	庄原市高町
2	砂防指定地内河川 大内谷川	庄原市	早期改修	庄原市濁川町
3	砂防指定地内河川 大津恵川	庄原市	早期改修	庄原市川北町
4	砂防指定地内河川 下領家右下谷①	庄原市	早期改修	庄原市総領町
5	砂防指定地内河川 神宮寺川	庄原市	早期改修	庄原市口和町
6	砂防指定地内河川 学恩寺川	庄原市	早期改修	庄原市東城町
7	砂防指定地内河川 宮奥谷川	庄原市	早期改修	庄原市比和町
8	砂防指定地内河川 高橋川	庄原市	整備要望	庄原市高町
1	砂防指定地内河川 外掘川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町外掘
2	砂防指定地内河川 小原川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町入江
3	砂防指定地内河川 平林川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町坂
1	砂防指定地内河川 板ヶ谷川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町板ヶ谷
2	砂防指定地内河川 宇佐谷川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町坪野
3	砂防指定地内河川 小僧津川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町昌原
4	砂防指定地内河川 青ヶ迫川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町上殿
5	砂防指定地内河川 坪野川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町坪野
1	砂防指定地内河川 伊勢坊谷川	北広島町	早期改修	北広島町新光
2	砂防指定地内河川 上峠川	北広島町	早期改修	北広島町移原
3	砂防指定地内河川 海見山川	北広島町	早期改修	北広島町本地
4	砂防指定地内河川 火の山川	北広島町	早期改修	北広島町中山

※早期改修…「ひろしま砂防アクションプラン2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っている地区
 整備要望…「ひろしま砂防アクションプラン2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っていない地区